



# 週刊はばたき

2020年  
11月6日  
第24号

やさしく つよく あたらしく

佐渡市立新穂中学校 電話：0259-22-2067 メール：niibo-js@sado.ed.jp

## 心の消毒

放課後の校舎内には消毒液の香りが広がります。消毒員さんが、机、椅子、ドアノブなどのいろいろな所を消毒してくださっています。消毒液からは、安心感も薫るようです。

消毒作業が始まってから、終学活後の机上には「美しい残り姿」が見られるようになりました。一つは、机上に物が置かれなくなったことです。机上に物があるのとないのとでは、消毒作業の効率が格段に違います。二つ目は、机の落書きが減ったことです。

ゴミ、落書き、割れ窓などを放置しておく、とどんどん広がるといわれています。「割れ窓の理論」というそうです。まるで心のウィルスです。残り姿を美しくする行為は、心の消毒と心の感染症予防といえそうです。

## 自分はどっち？

生徒会代表委員会による2学期の中間評価結果を見せてもらいました。良いところの一つに、「自分たちで話し合って決められる」という評価がありました。2学期の諸活動や行事を通して、話し合いを大切にする風土が根付いてきました。2年生と1年生には、この成果をしっかり継承し新穂中学校生徒会の伝統にしていってほしいと思います。

ところで、この評価結果の中に「？」と思った項目がいくつかありました。例えば、「先輩・後輩仲が良い」という評価がある一方で、「先輩・後輩の呼び捨て、関わり方が良くない」という逆の評価もあることです。他にも、下の表のようなものがありました。

### 【評価が割れている項目】どちらが真実だろう？

良いところ	気になるところ
行事で団結、協力できる 元気が良い、明るい、積極的 仕事に進んで取り組んでいる 遅刻が減った 集中している、静か、真面目になった あいさつをしている	全校合唱でのふざけ 発言時の声が小さい 仕事忘れ 時間(そうじ、遅刻、授業) 授業中のけじめ、切替 あいさつや返事を進んでする人、しない人の差

評価がこのように割れる原因は何でしょうか？ 皆さんは、どう解釈しますか？表中の「あいさつや返事を進んでする人としない人の差」というコメントのように、きちんとしている人がいる反面、きちんとしていない人もいるということではないでしょうか。

全校、先輩、後輩、学級(授業)、委員会、係、部活などのメンバーは、自分をどう評価しているでしょうか？ 自分は集団や仲間へ貢献しているでしょうか？、ましてや迷惑をかけたか不愉快にさせたりしていないでしょうか？

生徒会活動の目的は、みんなが気持ちよく過ごせるようにすること、みんなが行事や活動を楽しめるようにすることです。集団と一人一人の「WIN WIN」を目指します。「ONE FOR ALL ALL FOR ONE」です。SDGsの「一人も取り残さない」と通じますね。

## 学校の様子

【10月29日(木) 小学6年生体験入学】



生徒会本部役員さんが、中学校生活を説明しました。



全校生徒が、授業を受けている様子を披露しました。

【10月30日(金) 冬支度】



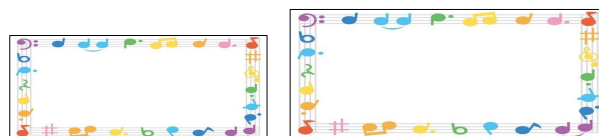
教室と廊下の間仕切りを復旧(写真右)しました。  
エアコンの暖房運転を開始しました。間もなくボイラー運転も始まります。これまで以上に換気と湿度管理をこまめに行い、  
新型肺炎とインフルエンザ対策に努めましょう。

【11月 2年生受験学習開始】

【10月27日 公立高等学校入学者選抜要項】



3年生に続きましょう



詳しくは県教育委員会のHPで